

# Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT



BANCO SUMITOMO MITSUI  
BRASILEIRO S.A.

Treasury Department

## マーケットサマリー

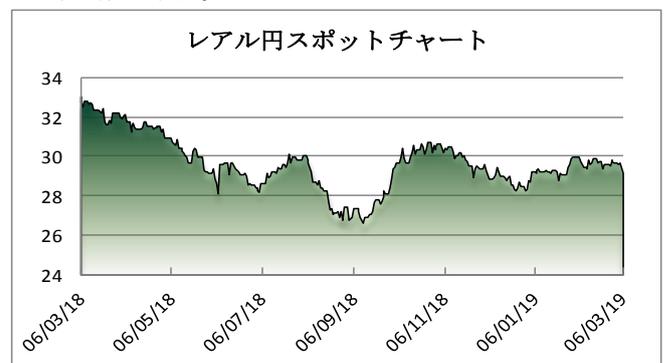
カーニバル休暇明け昨日のドルレアルスポット相場は、午後からの半日取引となったが、Bolsonaro大統領が女性の年金支給開始年齢を当初の62歳から60歳へ引き下げる可能性について言及するなど、年金改革法案が骨抜きになる懸念が高まっていることから取引開始直後に3.80台に到達すると、引けにかけて終始レアル売りが優勢となり、一時3.84台半ばまでレアル安が進行した。ボベスパ指数も前日比0.4%安を記録。

大手コンサルティング会社Eurasiaは、「政権が法案の一部を変更する用意があることを示したことは承認の一助になり得る」、「世論が法案に過度にネガティブに転じる可能性も今後低下していく」との見通しを示しているが、特に海外投資家は早くも新政権が年金改革法案を可決させることができるか、疑心暗鬼になっており、引き続きネガティブな報道にはレアル売りで反応する展開が予想される。また、ブラジル国内の経済見通しが悪化傾向にあることもリスクセンチメントを悪化させている。昨日ブラジル中銀が公表した週次サーベイ(FOCUS)では、年末の成長率見通しが前週の2.48%から2.30%へ、約2年ぶりとなる水準まで急速に引き下げられており、年金法案の先行き見通しの悪化が経済見通しにまで暗い影を落としている状況(なお、OECDも2.1%から1.9%へ下方修正)。

## マーケットデータ

Indicator		Unit	3月1日	3月6日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,7786	3,8393	1,61%	3,75%	3,6374	3,8991
	対円	JPY	29,63	29,11	-1,75%	-2,11%	30,08	27,71
	対ユーロ	BRL	4,2943	4,3430	1,13%	3,24%	4,1646	4,4568
円	対ドル	JPY	111,89	111,77	-0,11%	1,64%	104,87	112,14
	対ユーロ	JPY	127,18	126,38	-0,63%	1,14%	118,71	127,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	94.604	94.217	-0,41%	-0,44%	98.589	87.536
CDS Brazil 5yrs		bps	157,70	163,57	3,72%	-1,27%	209,52	153,78
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	9,05	9,08	0,33%	1,77%	9,24	8,70
DI Future Jan20 (金利先物)		%	6,47	6,49	0,23%	1,89%	6,69	6,33
3 Months US Dollar Libor		%	2,60663	2,59450	-0,47%	-5,23%	2,8039	2,5985
CRB Index (国際商品指数)		Index	181,50	181,23	-0,15%	0,37%	184,66	168,26

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。